

10/17

山家に継がれる詠歌と舞

市指定無形民俗文化財 山家岩戸神楽

市内山家の山家宝満宮で毎年10月17日に行われる山家岩戸神楽。今年も五穀豊穡を氏神に感謝し、山家岩戸神楽保存会、山家小学校神楽クラブにより奉納されました。

山家岩戸神楽の全18番の演目のうち、清め水を客席にまく「荒振神(あらふるかみ)」など、13番が披露され、集まった観客の皆さんは室町時代から継承される詠歌や舞を楽しんでいました。



山家小学校神楽クラブの児童による「四神(しじん)」

10/6

健康と福祉に家族でふれる

カミーリヤフェスティバル

市では、健康意識を広め、福祉団体の活動を紹介することを目的に、毎年、カミーリヤでカミーリヤフェスティバルを開催しています。

三世代で訪れる家族もたくさんいたこの日。点字体験や手話教室などの体験や、骨密度や血管年齢の測定、ステージでは福祉団体による健康体操や演奏などが行われ、子どもから高齢者まで多くの人を楽しんでいました。



お菓子やジュースを使った、ちびっこ薬剤師体験

10/19

筑紫野ば元気にするバイ! 笑顔があふれた一日

第15回いきいき商工農フェスタ・大賀酒造秋の酒蔵開き

二日市中央通り商店街のふれあい広場で開催された、いきいき商工農フェスタでは、会場の中央に設置された特設リングに、筑紫野市出身のばってん×ぶらぶら選手など、九州プロレスの人気レスラーが登場。試合や、ちびっこプロレス教室などで会場を沸かせました。また、お笑いコンビ、ブルーリバーによるライブや、揚げ物ナンバーワンを決める「筑紫野F-1グランプリ」などのグルメ、商工農業者によ

る物品販売もあり、充実した内容に訪れた人は楽しんでいました。

また、県内で最も古い酒蔵、株式会社大賀酒造(市内二日市中央)では、この日から2日にわたって恒例の「秋の酒蔵開き」を開催。市内外から、この日を楽しみにしている多くの人を訪れました。

イベントの相乗効果で二日市のまちがにぎわった週末。訪れた人には笑顔があふれていました。



多くの人々が来場した「いきいき商工農フェスタ」



自分の好みの味を探せる「酒蔵開き」の試飲販売コーナー